

平成23年11月7日

各位

会社名 株式会社フジックス
代表者 代表取締役社長 藤井 一郎
本社所在地 京都市北区平野宮本町5番地
コード番号 3600
上場取引所 大証第2部
問合せ先 取締役管理部長 山本 和良
(電話番号) 075-463-8111

業績予想の修正及び特別損益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正し、また、当第2四半期連結累計期間において特別損益を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(単位：百万円)

(1) 平成24年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	2,946	△55	△20	△36	△5円32銭
今回修正予想(B)	3,157	△7	14	61	8円87銭
増減額(B)－(A)	210	47	35	97	
増減率(%)	7.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	2,993	△8	18	275	39円92銭

(2) 平成24年3月期通期 連結業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	6,002	△93	△37	△89	△12円98銭
今回修正予想(B)	6,357	△2	41	52	7円61銭
増減額(B)－(A)	354	91	79	141	
増減率(%)	5.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	5,981	△12	38	157	22円92銭

(3) 修正の理由

・第2四半期連結累計期間及び通期

大震災や夏場の電力供給不足などによる消費マインドの回復遅れや、自動車生産の減少等もあって、日本国内での縫製需要やホビー需要は、いずれも低調に推移しているものの、当初見込んでいた程の落ち込みまでは至らない状況が続きました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前回発表予想を上回る見込みとなりました。営業利益及び経常利益につきましても、売上高の増加などにより、いずれも前回発表予想から改善する見込みとなりました。四半期純利益につきましては、営業利益及び経常利益が改善されたことに加え、下記の通り新たな特別損益の計上もあり、前回発表予想から改善する見込みとなりました。

また、通期の業績予想につきましても、先行きの不透明感はあるものの、当第2四半期連結累計期間の業績状況を踏まえ、上記の通り、前回発表予想から改善する見込みとなりました。

2. 特別損益の計上について

当第2四半期連結累計期間において中国の連結生産子会社の移転が決定し、これに伴う受取補償金250百万円及び資産除去債務戻入額99百万円を特別利益に、また現時点で移転に際して見込まれる損失額85百万円を特別損失として計上することとなりました。

(注) 業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上